

花かがみ

HANA-KAGAMI

発行人/小笠原 馨 発行所/名古屋園芸株式会社
〒460-0005 名古屋市中区東横2-18-13 tel. 052-937-8701
http://nagoyaengei.co.jp/

19 9

名古屋園芸

和花のトリコ



① ピンクケイトウのブーケ ¥4,000+税



② 爽やかグリーンケイトウのアレンジ ¥3,500+税

バースデーフラワー

～ケイトウ～



③ 秋色ケイトウのアレンジ ¥5,000+税

立秋も過ぎ、秋の気配を感じる季節になりました。そんな秋を感じる9月のバースデーフラワーにケイトウはいかがでしょう。
ケイトウとはヒユ科セロシ属の多年草です。夏から秋にかけて咲き、花の色は、赤・ピンク・黄・橙などがあります。主にアジア、アフリカ、アメリカの熱帯・亜熱帯に約50種が分布しています。原産地では多年草ですが、日本の気候では花後に枯れてしまうため、1年草として扱われます。またケイトウは漢字で書くと「雞頭」となり、ニワトリのトサカに似ていることからこの名が付けられたそうです。また、学名の「セロシア」は、ギリシヤ語で炎を意味する「πυρρος」(燃え

る) という言葉が語源となつています。花の形は花穂がぐねぐねと曲がりくねつたものや、羽毛状になつているものなどがあり、種類はさまざまです。なかでも今回はぐねぐねとした形状のトサカケイトウという種類をおすすめします。本来一か所しかない花の成長点が帯状にひろがったことで生まれた形で、これは「石化(せつか)」と呼ばれる突然変異からくるもの。ケイトウはこの石化が珍重され、遺伝的に固定されるようになりまし。現在も石化を強調した品種改良が盛んに行われており、20cm以上にもなる細かいひだの入った大輪品種も生み出されています。
もともと和風のイメージが強かったケイトウも、赤やピンクに加えて、爽やかな淡いグリーンや白など洋風のアレンジメントに合う花色も増えてきました。光沢のある色合いとベルベットのよう質感。今月はケイトウで少し高級感あるフラワーギフトはいかがでしょう。



松葉蘭「彌高縮繪」 天保五年(一八三四)刊

「富士川に根生し草をうつし得て いや高き名や 代々に伝へん」
木版多色刷軸装 橋本田鶴庵の賛あり

information

2019年10月～2020年3月
花の講座プログラム Pick up!

『ラグジュアリー フラワーアレンジ』

以前からご好評いただいていたレギュラープログラムがこの度リニューアルしました。今まで以上に高級感溢れるこだわりのアレンジメントを作ります。名古屋園芸のバイヤーもこなす講師が自信を持ってオススメ出来る新鮮で高品質な花をふんだんに使いますので、花に触れるその時から贅沢な気分が浸っていただけるのではないのでしょうか。こちらの講座は15名様限定となりますので、少しゆったりと教わりたい方にもオススメです。

先月からのお申込み開始以来たくさんの反響をいただいております。すでに満席の講座もございます。どうぞお早めにお問い合わせくださいませ。



◇お申し込みは
花の講座専用電話 TEL: 052-937-3391
受付時間 月～金曜日 9:00～17:00
Webでのお申し込みは24時間OK!

名古屋園芸 (株) はこちらからもどうぞ →



花の博物館 第284回

知登勢乃友 全

知登勢乃友 一冊

林 蘭軒著 私家版か
天保丙申年(七年)一八三六

小笠原左衛門尉亮軒

本書は長生草(セッコク)の図譜であり、栽培書である。和文の序が巻頭にあるので紹介しておく。

ちとせの友
日本医道の祖は、少彦名命石碯の医業たるをしろしめし養生の病を療したまふ。故に古人此草をスクナヒコクスリと号せしと云なり。本草綱目時珍曰 石碯を陶器に植 石長生の如く軒にかげ日々水を灌げば 幾星霜を経といふとも枯ることなし 常に詠れば保養になる故に 千年潤の名ありと これ石碯を植愛るの産地也 故に千年の友と号す 又療治にも石碯に老薑を少し入煎し平煎に煎茶の代りに吞ば 陰を補精気を益し無病にして齢を保つと云う 是を常に蘭し怪談に奇切ある也 且豆苗類多く花も葉もいとめつらしく目を欺ばしむるのみならず 鬱気を散するの能敷生の一助なり 大同類聚方にも舟の宝草と名付たるも実に似たりとせす 此草盆上の薬といえども天地自然にかなひ閑雅の趣ありて 異品の草木奇花は地の文章也と依て文雅の人愛なすんばあるべからず学の窓近く置て徒然の友とし花をめで葉を詠めばけふ長生の薬りならず 故に同好の蘭によりて癖の咲種とならんと懐すして概略をのぶ。

図 右 酒飲 江戸松の寄 雲傳写
左 折鶴
此の他 石碯別名、栽培などを記す

原種チューリップの魅力

秋植え球根の代表と言えばチューリップ。その中でも、近年人気上昇中の原種チューリップをご存知でしょうか。改良を重ねた交配種のチューリップとは異なり、野生種やそれに近いものを「原種系チューリップ」と呼びます。

原種のチューリップは元々野草として育っていたので、病気などにとっても強いのが特徴です。さらに暑さ寒さにも強いので、別名「ワイルドチューリップ」と呼ばれることもあります。また、3年くらいは植えっぱなしで育てる事ができる優秀な手間なし球根です。交配種に比べて花

が小さく背丈も低いので、可憐で愛らしい印象の原種チューリップ。庭植えはもちろんですが、コンパクトなので比較的小さい鉢でも育てられます。種類も100～150種類ほどあり、中には山野草のような雰囲気の種類もあります。

豪華に咲き誇るチューリップも素敵ですが、交配種とは異なる魅力を持った原種系は、チューリップ本来の姿を楽しんでいただけます。今年の秋植え球根は、可憐に可愛らしく咲く原種系チューリップを選んではいかがでしょうか。

*秋植え球根は9/15以降の販売を予定しています。



① ワルミエンス



② クリサンサ



③ クルシアナシンシア



④ リトルビューティー



⑤ ポリクロマ



⑥ プルケラファミリス